


高槻市「認知症サポーターステップアップ講座の企画

～大阪府認知症介護指導者との連携～

キーワード	大阪府認知症介護指導者との連携 認知症パートナー 認知症サポーターステップアップ講座
-------	---

○ 自治体情報（令和元年9月30日現在）

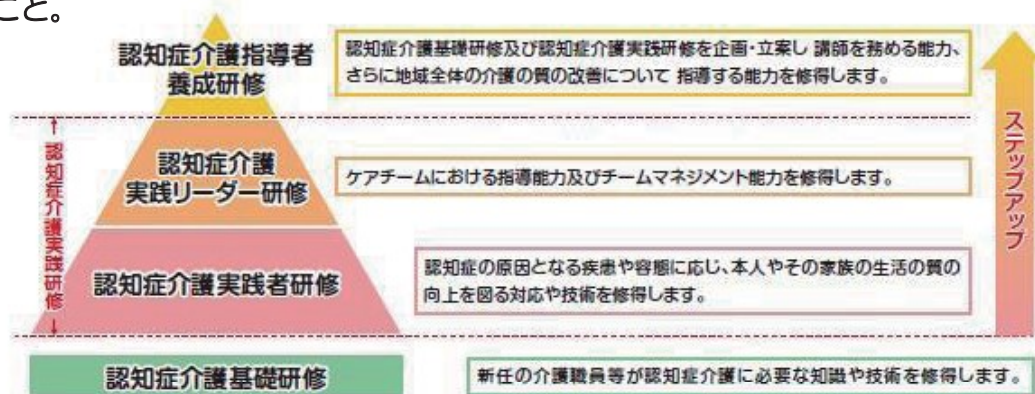
人口	351,642人	高齢者人口	102,127人 (高齢化率 29%)	面積	105.29 km ²
市の紹介	大阪府と京都府のほぼ中間にあり、ベッドタウンとして栄えてきた。 中心部は都市化されているが、北部は山並み、南部は淀川に面した平野が広がり、地域特性が異なる。				 はにたん

① 活動の概要

取り組み内容	認知症サポーターステップアップ講座の企画
取り組みの実施主体	行政、認知症地域支援推進員
連携した機関等	大阪府認知症介護指導者 高槻市認知症キャラバン・メイト連絡会
活動開始時期	令和元年6月から

※大阪府認知症介護指導者とは・・・

「認知症介護指導者養成研修」を修了し、認知症ケア専門職を対象として研修の企画・立案・講師役をしたり、認知症の人などにやさしい地域づくりのために様々な活動をしている人のこと。



図引用：認知症介護研究・研修センター「認知症介護指導者養成研修」啓発チラシ

② この活動に取り組んだきっかけと経過

高槻市では以前より認知症地域支援推進員（以下、推進員）と高槻市を中心に活動している大阪府認知症介護指導者（以下、指導者）が連携して認知症の啓発に取り組んできた。

指導者（令和2年3月末で6名の予定）との協働の経緯は、平成25年に行政・指導者・推進員で構成される自主グループ「TEAM 高槻」が結成されたことが契機となった。そこで課題や情報を共有し、安心声かけ訓練（徘徊模擬訓練）、認知症啓発イベント、ソフトボール大会、RUN 伴などにおいて、企画立案、準備、実行などを各々の知識や経験、そしてネットワークを活かしながら協働してきた。

高槻市の認知症施策担当課では、以前より指導者が所属する法人宛に「市における認知症啓発事業への協力依頼」をしているため、市の企画に参画しやすい状況にある。また、現在2名配置の推進員の内、1名は指導者でもあるため、より連携がしやすくなった。

令和元年度に、認知症に関する理解促進と、すでに養成された認知症サポーターやキャラバン・メイトのスキルアップ、活躍の場の提供を目的に、高槻市認知症キャラバン・メイト連絡会を設立した。この連絡会には指導者も所属していることと、認知症サポーター養成講座を多く開催している地域包括支援センターや介護保険事業所職員が所属しているため、それぞれの強みを生かし、チームオレンジに参画を希望する認知症サポーター等を対象とした「認知症サポーターステップアップ講座（以下、ステップアップ講座）」を企画運営することとなった。



③ 活動内容

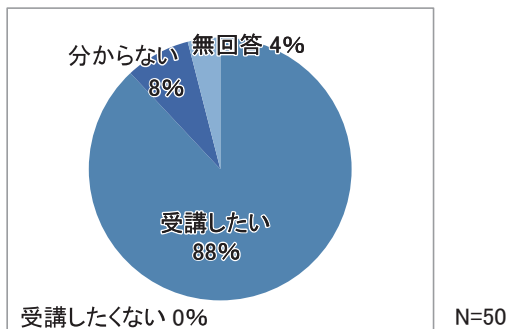
1. 認知症サポーター養成講座で「ボランティア活動に関する関心の有無」についてアンケートを実施し、ニーズ調査を行う（※ 図1 参照）。
2. 認知症啓発イベントで「どんな支援や場所がほしいか」についてアンケートを実施し、認知症サポーターにどのような活動を求められているかを検討する（※ 図1 参照）。

※ 図1 アンケート結果

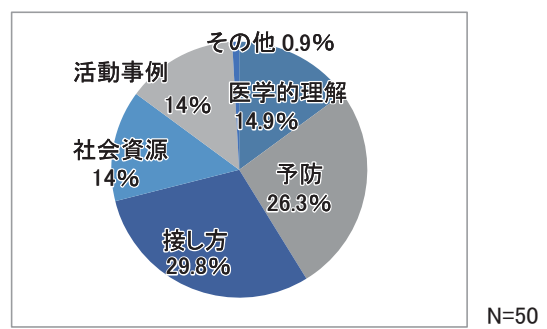
【アンケート回答者について】

- ・(1) (2) (3) ⇒ 認知症サポーター養成講座受講者（一般市民）
- ・(4) ⇒ 認知症啓発イベント参加者（一般市民）

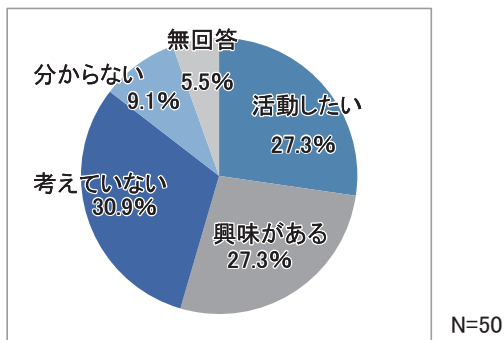
(1) ステップアップ講座を受講したいか



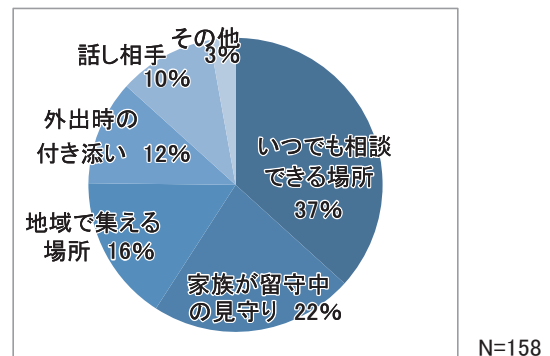
(2) ステップアップ講座で知りたい内容



(3) ボランティア活動について



(4) 認知症になったらほしい支援や場所は？



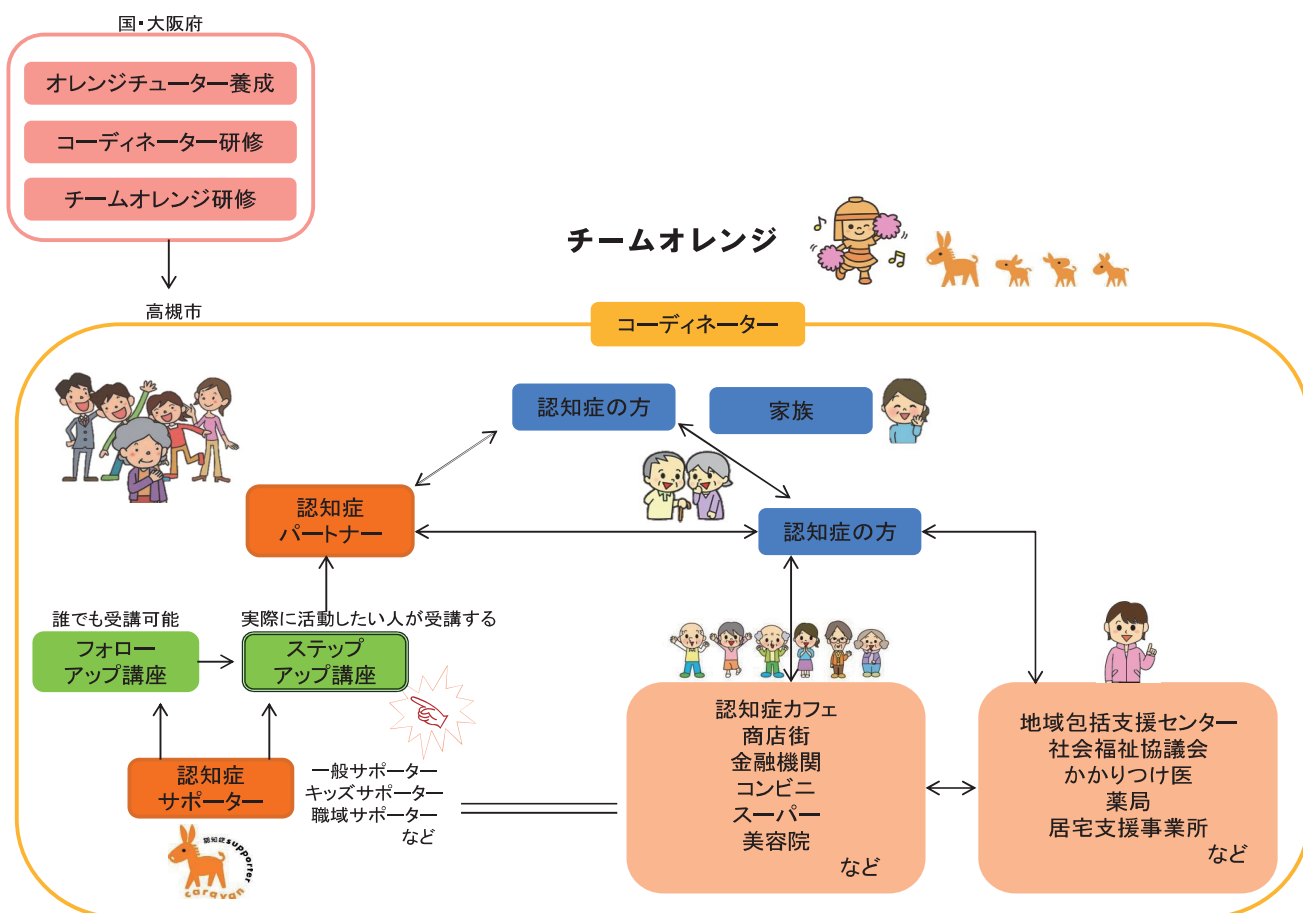
3. ステップアップ講座の内容を検討する。

- ・ステップアップ講座に該当する統一要件を検討する。
 - a. 認知症の人とのコミュニケーション（関わり方）についての演習や実習がある。
 - b. 講座内容の立案に、指導者等が関与している。
 - c. 6時間以上の講座とする（1日あたりの時間は問わない）
- ・令和元度末に、2時間×3日間（認知症カフェ交流体験含む）を実施予定である。
- ・まずは、高槻市キャラバン・メイト連絡会主催で開催し、以降は、各地域で主催できるようにしていく。

4. 認知症サポーターの中には、“活動することは難しいが、もっと勉強したい！”という思いの方も多い。

そのため、認知症の知識を深めるための「認知症サポーターフォローアップ講座（以下、フォローアップ講座）」とボランティア活動を見据えた「ステップアップ講座」を分けて実施していくこととなった（※ 図2参照）。

※ 図2 高槻市チームオレンジイメージ図



④ 活動を進めていく上での工夫・配慮

企画当初は、年1回、行政が主催で開催する内容で企画していた。

しかし、現在活躍しているキャラバン・メイトのスキルアップや、多くの市民に受講いただけるように、「ステップアップ講座に該当する要件」を挙げ、行政以外の主催者が「ステップアップ講座」を実施できるように、講座内容について一定の要件を設け、講座内容の質を担保できるようにした。

そして、実際に活動する市民のことを「認知症パートナー」と命名し、養成することとした。受講希望者は、チラシを配布したり、市の広報誌を活用して周知した（※ 図3 参照）。

※ 図3 「ステップアップ講座」受講者募集のチラシ

表

あなたもボランティア活動してみませんか？

認知症パートナー養成講座

認知症パートナーとは

認知症サポーターのうち、さらに3日間の講座を受講し、具体的なボランティア活動を行う人です。



	日 時	場 所
1日目	2月25日(火) 13:30~16:00	高槻市総合センター14階C1401
2日目	2月26日(水) <small>時間は見学先により異なりますが2時間ほど</small>	認知症カフェ見学(別紙参照)
3日目	3月4日(水) 10:00~12:00	高槻市総合センター14階C1401

応募条件

① 傾聴や認知症啓発等のイベントのお手伝いなどのボランティア活動に意欲のある方

② 3日間のカリキュラムにすべて出席できる方

③ 認知症サポーター養成講座を受講したことがある高槻市内に在住または通勤通学している方

定員

20名(申込み先着順)

費用

研修に伴う交通費やカフェの参加費(100円程度)は自費となります。

申込方法

裏面の受講申込書記載の上、電話またはFAXにてお申込みください。
※定員に達し、受講できない場合はご連絡します。

※ 講座内容は別紙をご参照ください。



認知症superstar caravan

主催：高槻市認知症キャラバン・メイト連絡会 共催：高槻市健康福祉部福祉相談支援課

高槻市
三島園域

裏

FAX 送付先：高槻市健康福祉部福祉相談支援課
FAX 番号：072-674-5135

**【受付期間】 令和2年2月4日(火)～
令和2年2月20日(木)**

**令和元年度
認知症パートナー養成講座参加申込書**

氏名	フリガナ
住所	〒 - -
電話番号	番 号 () - - 番 号 () - -
メールアドレス (必須のもの)	

【お申込み・お問合せ先】
 高槻市健康福祉部福祉相談支援課
 〒569-0067 高槻市徳重町2番1号
 TEL 072-674-7171
 FAX 072-674-5135



表

別紙 1

令和元年度 認知症パートナー養成講座 カリキュラム

実施日	時間 / 内容	講師
令和2年 2/25 (火)	13:30~13:40 ○オリエンテーション	高槻北地域包括支援センター 辻田 裕之
	13:40~15:30 ○認知症の人とのコミュニケーション	五領・上牧地域包括 支援センター 福井 梨恵
	15:30~16:00 ○個人情報保護について ○第2回目見学実習について	郡家地域包括支援センター 徳留 規子
令和2年 2/26 (水)	各自 認知症カフェ等1箇所で見学実習 (2時間) ※実習先は裏面別紙2をご参照ください	各実習先担当者
令和2年 3/4 (水)	10:00~10:30 ○利用できる制度や社会資源 相談窓口について	高槻北地域包括支援センター 辻田 裕之
	10:30~11:30 ○グループワーク～発表 ・実習のふり返り ・自分ができること	
	11:30~11:45 ○今後の活動について 11:45~12:00 ○修了式	

※ 内容は予告なく変更する場合があります。

裏

別紙 2

実習先一覧

実習先① かみあみかん

基本情報
 ※認知症の人への要介護、専門職、近隣の介護職でも参加可能
 ※毎月第4水曜日 10:00~12:00
 ※料金：2人～1組 100円
 ※事前予約不要 随時2名
 ※駐車場：あり (台数) 都合があるため、車は隣1軒目確保必要
 住所：高槻市大宮1-12番地
 (高槻市保健センター1F内)
 電話：072-658-4302

実習先② 五領コミュニティーセンター

基本情報
 ※認知症の人への要介護、専門職、近隣の介護職でも参加可能
 ※毎週水曜日 10:00~16:00
 (実習) 10:00~12:00 予定 (13:00~15:00)
 ※事前予約不要 (台数) 12名程度
 台数確保：あり
 住所：高槻市大宮2-37-4
 (高槻市保健センター1F内)
 電話：072-668-3601

実習先③ 叫楽っくす Cafe

基本情報
 ※認知症の人への要介護、専門職、近隣の介護職でも参加可能
 ※毎月第4水曜日 13:30~15:30
 ※料金：2人～1組 100円
 ※事前予約不要
 ※駐車場：あり
 ※認知症の人への要介護、専門職、近隣の介護職でも参加可能
 ※毎月第4水曜日 13:30~15:30
 ※料金：2人～1組 100円
 ※事前予約不要
 ※駐車場：あり
 住所：高槻市大宮2-37-4
 (高槻市保健センター1F内)
 電話：072-657-2290

※各自1箇所の実習先と致します。研修初日に希望を伺い、実習先を調整します。

⑤ 活動に取り組んで見えてきた効果・課題

認知症サポーター等が、チームオレンジに参画し、活動していくためには、「ステップアップ講座」が必要とされているが、講座内容については、各市町村に一任されている。

そのため、講座開催や容に一定の要件を設けることで、主催者を限定することなく、今後、各地域で、質の担保された講座が行われることを目指し、チームオレンジの育成に繋がってほしいと考えられる。

また、各地域に、チームオレンジが構築されていくことは望ましいが、チームの継続と個人情報管理が課題となる。併せて、チームオレンジのコーディネーターを担うことができる人員の確保も急がれる。

⑥ 今後の活動展望（期待・予想される結果など）

- 各地域で、キャラバン・メイトが、ステップアップ講座を開催することができ、各地域のチームオレンジの構築に繋がっていくことができる。
- キャラバン・メイトのスキルアップにも繋がる。
- 講座を開催するにあたり、多職種連携が必要であり、横の繋がりが構築される。

また、「認知症パートナー」として活動はできないが、認知症について関心を持ち、知識を深めたいという市民のために「フォローアップ講座」を企画する予定である。

今後、「フォローアップ講座」受講者の中からも、「認知症パートナー」に対して意欲関心を持つことができるような講座内容を考えていきたいと考えている。

この活動を通して見えてきたポイント

- 以前より、推進員活動に指導者の協力体制があったため、既存の関係を活かすことが当市では有効であった。
- ステップアップ講座の開催や内容について、一定の要件を設けることで、キャラバン・メイトが講座開催に取り組みやすくなるとともに、多職種連携を図ることができる。
- ニーズ調査をすることで、「ステップアップ講座」の内容等について具体的に検討することができる。
- 「認知症パートナー」として活動できなくても、認知症に関心を持ち、学ぶ意欲のある市民は多数いる。「ステップアップ講座」とは別の講座（「フォローアップ講座」）を企画することで、市民の意識を高めることにつながる。

